



休み時間の過ごし方

校長 間嶋 哲

休み時間、我が子はどのように過ごしているのだろうか。親であれば、気になることの一つだと思います。私自身も授業時間だけでなく、休み時間に校内を巡視することがあります。高学年の女子が1年生教室で1年生と遊んであげている姿、自教室でトランプ等の室内遊びをしている姿、図書室で黙々と読書をしている姿など、本当に千差万別です。

体育館に行くと、身体を動かして遊んでいる子どもが大勢います。私も時々参加します。冬期間に設置される固定式の6本の鉄棒と、3本の移動式鉄棒も空くことはありません。クルクルと鉄棒を回っている子どもを見る度に「本当にすごいなあ」と感心しています。

当校の体育館は、ご存じの通り大変広いです。これは昭和39年の新潟国体でボクシング会場となったため、1.5倍の広さになったことによります。また2階の「なかよしルーム」は、ひまわりクラブさんの関係で冷暖房の設備を入れていただき快適になりました。元日夕方に発生した能登半島地震では、一次避難所となったところでもあります。

体育館と「なかよしルーム」を、休み時間にどのように使わせていくのか。実は、先月から変更したことがあります。それは体育館での遊びを、曜日によって様々な学年と遊べるようにしたことです。それまでは1年生から3年生、4年生から6年生の2つの集団に分けて使わせていました。つまり上学年と下学年が一緒の空間にすることがありません。もちろん本来であれば、すべてフリーにすることが望ましいのですが、いくら広い我が校の体育館とはいえ、400人近くの子どものが一気に走り始めればケガも懸念されます。そこで身体の大きさから考えて、下学年、上学年と分けていたのです。しかし、このままでは例えば3年生と4年生が一緒に遊ぶことはできません。学年縦割りの「もみじ班」では、様々な学年の交流がメインとなっているのに、上学年と下学年が鬼ごっこ遊びをすることができない仕組みとなっているのです。先生方と相談して、体育館を使える学年を、次のように変更しました。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
20分休み	1・2・3年	2・4・6年	1・3・6年	3・4・5年	1・4・5年
昼休み	4・5・6年	1・3・5年	2・4・5年	1・2・6年	2・3・6年

今のところ特別な支障はないようですし、上学年と下学年の交流も見られます。もちろん学年によっては、一緒に活動できる機会が一回しかない組み合わせもいくつかあるので、状況を見ながら修正するつもりです。様々な学年が自然に交流できる光景を願っています。

わかば学級 ～人とのふれあいから学ぶ～

わかば学級担任 南 弘子

わかば学級では、「自立活動」の時間に様々な体験活動を行ったり、地域の方々との交流を深めたりしています。

畑作業では、地域の方からサツマイモや夏野菜の植え方を教えていただいたり、一緒に収穫をしたりしました。収穫したサツマイモを使って、第一幼稚園の皆さんの焼き芋パーティーに参加させていただいたり、「わかばカフェ」を開店してお世話になった方々にスイートポテトをふるまったりしました。

なかよし交流会では、第一中学校学区の第三小学校あすなろ学級の上学年の皆さんと、第一中学校に出かけ、中学生の皆さんが企画したゲームを楽しみました。中学生の中には、一小の卒業生もいて、成長した頼もしい姿を見せてくれました。交流会後には、「友達ができた！」と嬉しそうに報告する子もいました。

たくさんの人とのふれあいを通して、できることが増える喜びを感じたり、社会性を身につけたり、生き生きと活動しています。



～光り輝け！かがや KIDS～

第6学年 学年主任 山之内 恵美

もうすぐ卒業する6年生63人！一人ひとりがそれぞれの持ち味で、委員会活動やもみじ班活動等で、一小を立派に引っ張り続けている。そんな63人の素敵ところは、お互いの思いや考えを大切にしながら、とことん話し合えるところだ。時間内に話合いがまとまらないこともあるが、それは頑張っている証だ。素敵ところはまだある。それは、周りの状況を考えて行動できるところだ。修学旅行で5分前行動を常に心がけた子どもたち。特に2日目のホテル出発時のこと。5分前行動した男子は素晴らしかったが、それよりも更に10分前行動を果たしていた女子。これには男子とともに驚いた。素敵ところはまだまだある。それは、学ぶことが大好きなところだ。新しいことを学ぶことに喜びを感じ、学習の足跡を自分なりに工夫してノートにまとめることができる1組。分かるまでとことん考え、こだわっていき、お互いを高め合おうとする2組。6年生63人は、本当に素敵な集団だ。

さあ、卒業まであとわずか！最高に光り輝く姿を全校みんなに示す時だ！63人の一小だましいを見せていこう。